

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年5月29日

さいたま市長 殿

提出者

住所 さいたま市桜区上大久保884番地
氏名 医療法人聖仁会 西部総合病院
院長 犬飼 敏彦
電話番号 048-854-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	医療法人聖仁会 西部総合病院
事業場の所在地	さいたま市桜区上大久保884番地
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	医療業
② 事業の規模	病床数 268床
③ 従業員数	393名(令和4年4月)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	感染性廃棄物→運搬収集(委託)→焼却(委託)→※ ※焼却後の燃え殻は、プラズマ熔融によりスラグ化され 路盤材としてリサイクルされる。

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・別紙

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	220.230 t	t
	(これまでに実施した取組) ・分別の徹底 ・紙おむつの変更		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排 出 量	200 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・産業廃棄物・感染性廃棄物の分別の徹底 ・必要に応じたPPEの使用を実施		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・感染性廃棄物の分類表を設置場所に掲示し、分類の徹底を図っている
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・産業廃棄物・感染性廃棄物の分別の徹底

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 特になし		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・ 特になし			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・ 特になし			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	220.230 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託業者の現地確認		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	200 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	220.230 t	
	(今後実施する予定の取組) ・令和1年12月より、電子マニフェスト		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハマまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理の概要に関する事項

区分	種類	発生場所								
		外来	病棟	OP中材	救急	検査	放射線	薬剤	健診	事務
廃プラスチック類	医薬品の包装紙・発砲スチロール・ゴム屑・滅菌バッグ・ポリ容器・その他プラスチック製品医薬品の包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金属類	鉄くず・金属くず・飲料以外の缶・その他金属			○					○	○
ガラス・陶磁器類	飲料用以外の空き瓶・板ガラスくず・陶器くず・ボード等（石膏）	○	○		○	○		○	○	○
電池	アルカリ乾電池・マンガン乾電池・アルカリボタン電池（品番LR**）・酸化銀電池（品番SR**）	○	○	○	○	○	○	○	○	○
蛍光灯	蛍光灯（直管形、環形、角形、コンパクト形、電球形）	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委託処理		業者名	所在地	許可番号	許可期限	処理方法
	運搬					
	最終処分	有明興業（株）	東京都江東区若洲2-8-25	東京都 13-20-022693	2023年10月27日	焼却・焼成・圧縮 固化・破碎・熔融

委託処理		業者名	所在地	許可番号	許可期限	処理方法
(株)三裕	越谷市川柳町4-325-4	埼玉県 1110010404 東京都 1300010404 神奈川県 01402010404	2025年8月14日 2027年4月30日 2025年7月2日			
中間処理	J&T環境 株式会社	横浜市鶴見区弁天町3-1	横浜市 05620004313	2025年3月31日	切断・混練・不溶化	
最終処分	野村興産株式会社	北見市留辺玉薬町富士見217-1	00140004746	2027年8月4日	ばい焼	

年間搬出予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	52
搬出量（：kg）	950	1,145	690	417	542	7,456	522	658	556	1,938	547	578	15,999

感染性廃棄物の処理の概要に関する事項

区分	種類	発生場所								
		外来	病棟	OP中材	救急	検査	放射線	薬剤	健診	
血液等	血液、血清、血漿、組織等	○	○	○	○	○	○		○	
血液体液が付着した鋭利物	注射針、シリンジ、針付点滴セット、メス、剪刀、血沈棒、ガラス器具、試験管、シャーレ等	○	○	○	○	○			○	
その他血液が付着したもの	血液付着（ガーゼ、ガウン、消毒綿、包帯、テープ類、手術用手袋等）	○	○	○	○	○	○		○	
その他血液が付着した恐れがあるもの	輸液セット、点滴ボトル、汚染物が付着した廃プラスチック等	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他汚染物	紙おむつ、尿取りパット		○							

梱包	プラスチック容器（液状、でい状物、鋭利物）
	段ボール（固形状物）
	プラスチック袋（固形状物）

表示	プラスチック容器（バイオハザードマーク：黄）
	段ボール（バイオハザードマーク：橙）

委託処理	業者名	所在地	許可番号	許可期限	処理方法
	(株) スズタカ	東京都足立区入谷2-6-1	埼玉県 1110000676	2026年9月16日	
	(株) シンシア	東京都品川区八潮3-2-11	東京都 1376003072	2023年2月26日	焼却・溶解
	(株) シンシア	東京都品川区八潮3-2-11	東京都 1376003072	2023年2月26日	焼却・溶解

年間搬出予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	12	13	13	13	14	13	13	13	13	13	12	14	156
搬出量（：kg）	13,416	11,644	13,000	13,810	21,378	18,710	18,941	21,053	24,178	21,314	21,732	19,569	218,745